

【3】式をといてみよう

12 ÷ 4 の12が(わられる数)、4が(わる数)です。

《例題》

① 12 ÷ 4 = 答え.

② 28 ÷ 7 = 答え.

③ 6 ÷ 6 = 答え.

④ 0 ÷ 5 = 答え.

わり算の答えをたしかめる

わり算は、答えが合っているか、たしかめる方法があります。
それを、(検算)といいます。例題をたしかめてみましょう。

《やり方》

(全体の数)と(答え)を(入れ替え)て、たしかめる。

18 ÷ 6 = 3 → () × () = ()

《問題》わり算をしよう

① 24 ÷ 3 =

④ 40 ÷ 8 =

② 18 ÷ 2 =

⑤ 81 ÷ 9 =

③ 15 ÷ 5 =

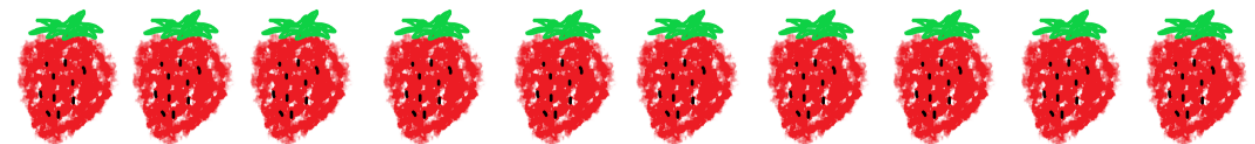
⑥ 8 ÷ 1 =

【4】あまりのあるわり算

わり算問題には、(わり切れる)わり算と(わり切れない)わり算があります。(わり切れない)わり算を計算すると(答え)と(あまり)が出ます。

《例題》

① いちごが10個あります。3人に同じ数ずつ分けると、
1人分は、何個になるでしょうか？



答え. あまり

《問題》あまりのわり算をとこう

① 13 ÷ 2 =

④ 33 ÷ 9 =

② 36 ÷ 5 =

⑤ 78 ÷ 4 =

③ 9 ÷ 4 =

⑥ 17 ÷ 3 =